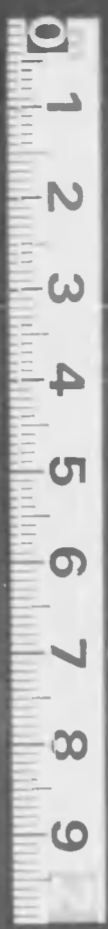


寫真週報

內閣情報部編輯  
第七十號 第四百第 日十月七



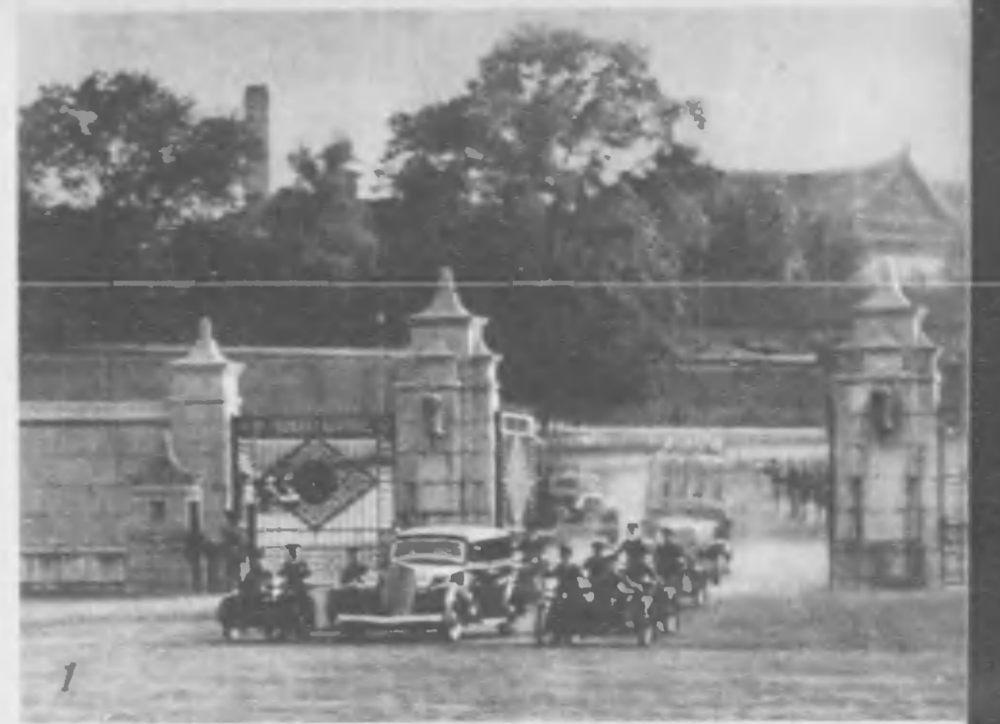
### 滿洲國皇帝陛下 御來訪

盟邦滿洲國皇帝陛下には長途の御旅も恙なく六月二十六日朝横濱港御着、直ちに臨時列車で帝都に入らせられた。この日良くも天皇陛下には親しく皇帝陛下を東京驛頭に御出迎へ遊ばされ、御友愛の堅き御握手を交させ給ふた。

皇帝陛下には一旦御宿舎赤坂離宮に入らせられたが、午後二時宮城に参入、鳳凰の間において天皇、皇后兩陛下に御對面、紀元二千六百年御慶祝の御御重なる御祝詞を述べさせられた。

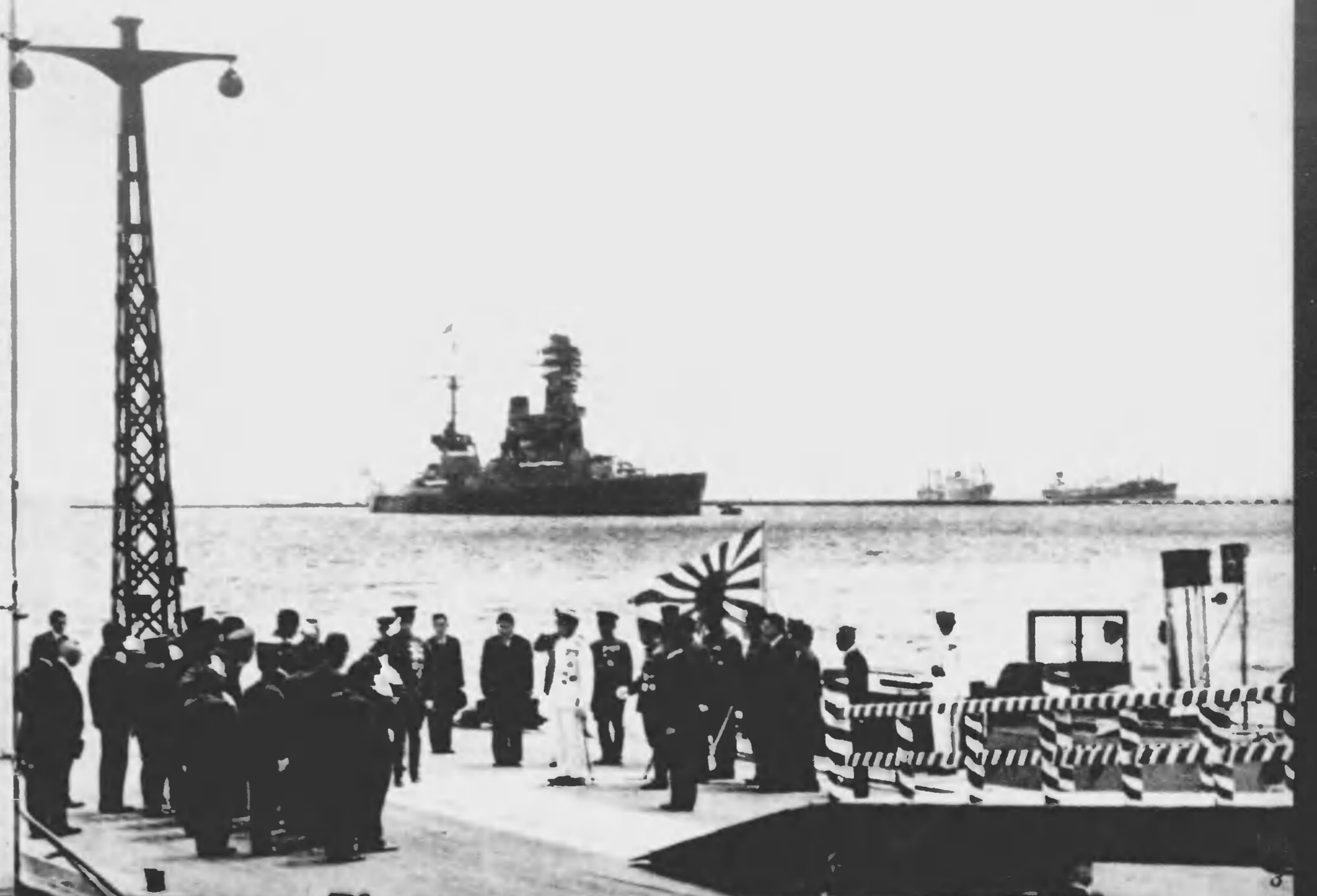
御寫眞は東京驛頭に御握手を交させ給ふ。  
天皇陛下（向つて御左）及び滿洲國皇帝陛下（御右）





訪來御下陸帝皇國洲滿

1 滿洲國の帝陛下、北京の宮廷御出門、訪日の途につかせる。  
 2 大連埠頭の皇居に「御天」の御名を冠したる皇居御下。  
 3 横濱の海上に皇陛下、下中央御自服を召するに御出迎への高松宮殿下。  
 4 明治神宮御参拜の皇陛下。  
 5 靖國神社御参拜の皇陛下。  
 6 滿洲國大使館で開催された在留滿洲國人の奉迎に、御臨幸の皇陛下。



3

5



— ヲフカなが平にり通貫目たし化と城強 車ツイドの城人スラアでね連を車  
るひてめ止をされ哀の戦敗が板着の



手の次てさ 統總とるけ傾を耳とつーじに明説の僚幕で營本大地某領佛  
るれは説が意決の次るせはいと アを界世はに眉いし論 ？は

信 通 外 海



# ドイツに 勝利の凱歌

こゝにフランスを失つたイギリスは孤立して窮地に追いつめられることになり、しかもドイツはイタリーの参戦を得ることになった。何故ドイツはこんなにまで強かつたか。それは何といつても、ヒトラー統帥の下に一糸覆れ

北極作戦が一段落すると、去る五月十日、ドイツ軍は怒濤の如き勢でベルギー、オランダを呑み、アムステルダムにマキノ線を突破して、遂にフランスを席捲、これを屈服させてしまった。

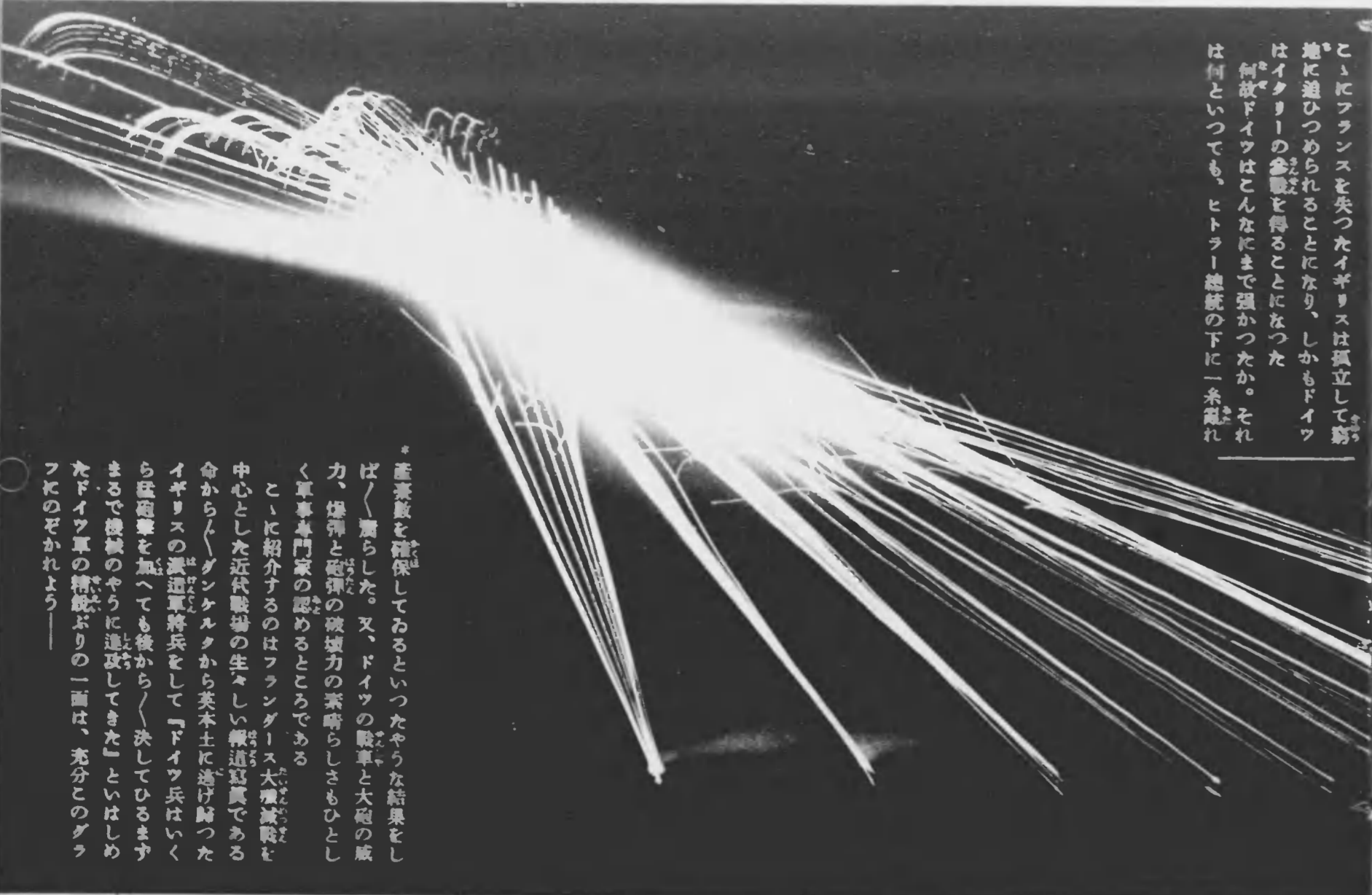
科学的に組織されたドイツの戦時態勢の異物であり、國軍の人的（將兵）物的（兵器）の質の優秀さによるものである。兵器だけに例をとつて見ても、新鋭飛行機の生産高ではドイツは遙かに英佛をかははなしてゐる。従つて、英佛の生産する家数は激烈な空中戦で敵機にやられて毎日々々散つてゆく飛行機の家数より少く、ドイツは悠々それ以上の生



これらへおれは大丈夫とアラシム人が安心してゐたマキノ義経もドイツ軍に對しては難攻不抜と決して不撓ではなかつた。この意氣はマキノ義経のドイツ軍が用ひた新鋭兵器で新機軸上を歩かせた大砲射撃器などの活躍も

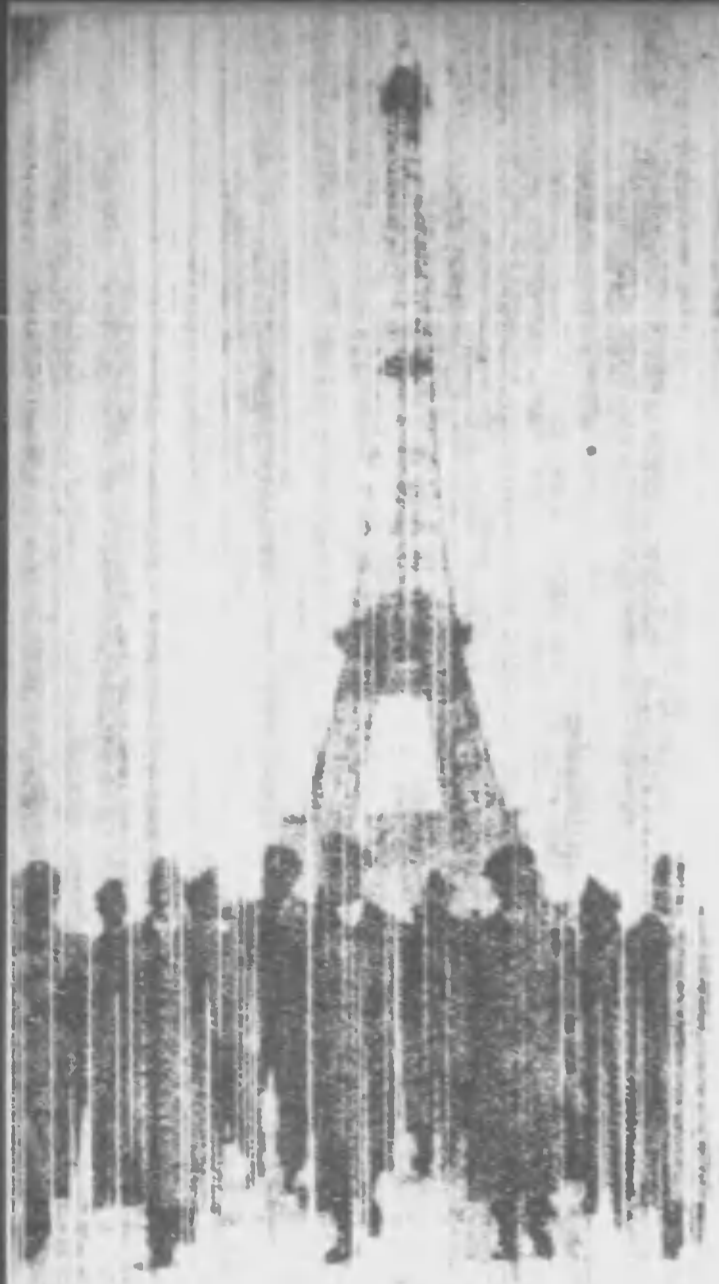
先づドイツの誇る大砲は、ドイツ軍の機軸に推されて大砲が直ちに飛び出し敵トーチカの中に猛烈な化学大砲の放射を行つて、同時に、必死に防衛する敵兵の手に

弾を投擲する。さしものトーチカもかくして間もなく陥落するといつた具合である。寫眞に見る背中にボンブを背負つてゐるのが大砲放射兵、この放射器は簡單な消火ポンプを想はせる風情のものである。

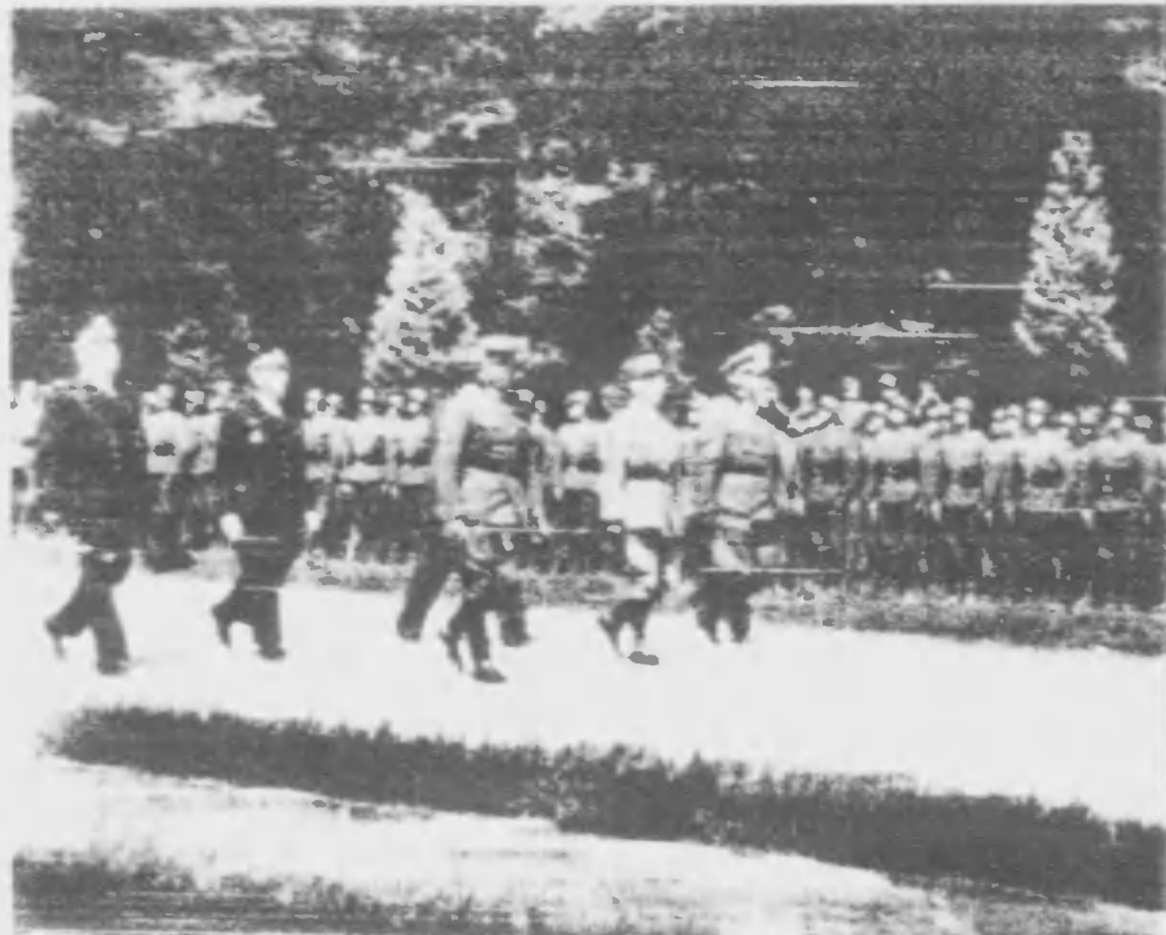


産業敵を確保してゐるといつたやうな結果をしばく獲らした。又、ドイツの戦車と大砲の威力、機銃と砲撃の破壊力の素晴らしさをもひとしく軍事専門家の認めるところである。こゝに紹介するのはフラングリス大砲隊を中心とした近代戦場の生々しい報道写真である。命からんぐンケルタから英本土に逃げ歸つたイギリスの海軍軍艦をして「ドイツ兵はいくら猛砲撃を加へても後から決してひるまずまるで機械のやうに進攻してきた」といはいしめ、ドイツ軍の精銳ぶりの一面は、充分このグラフィックのぞかれよう。

標目 る迫に物確てい掃を弧の光い美が弾光曳たれさ放らか砲射高耗〇二  
るれらひ用が弾光曳にぬるす正條を演進はに夜襲となしりまつは

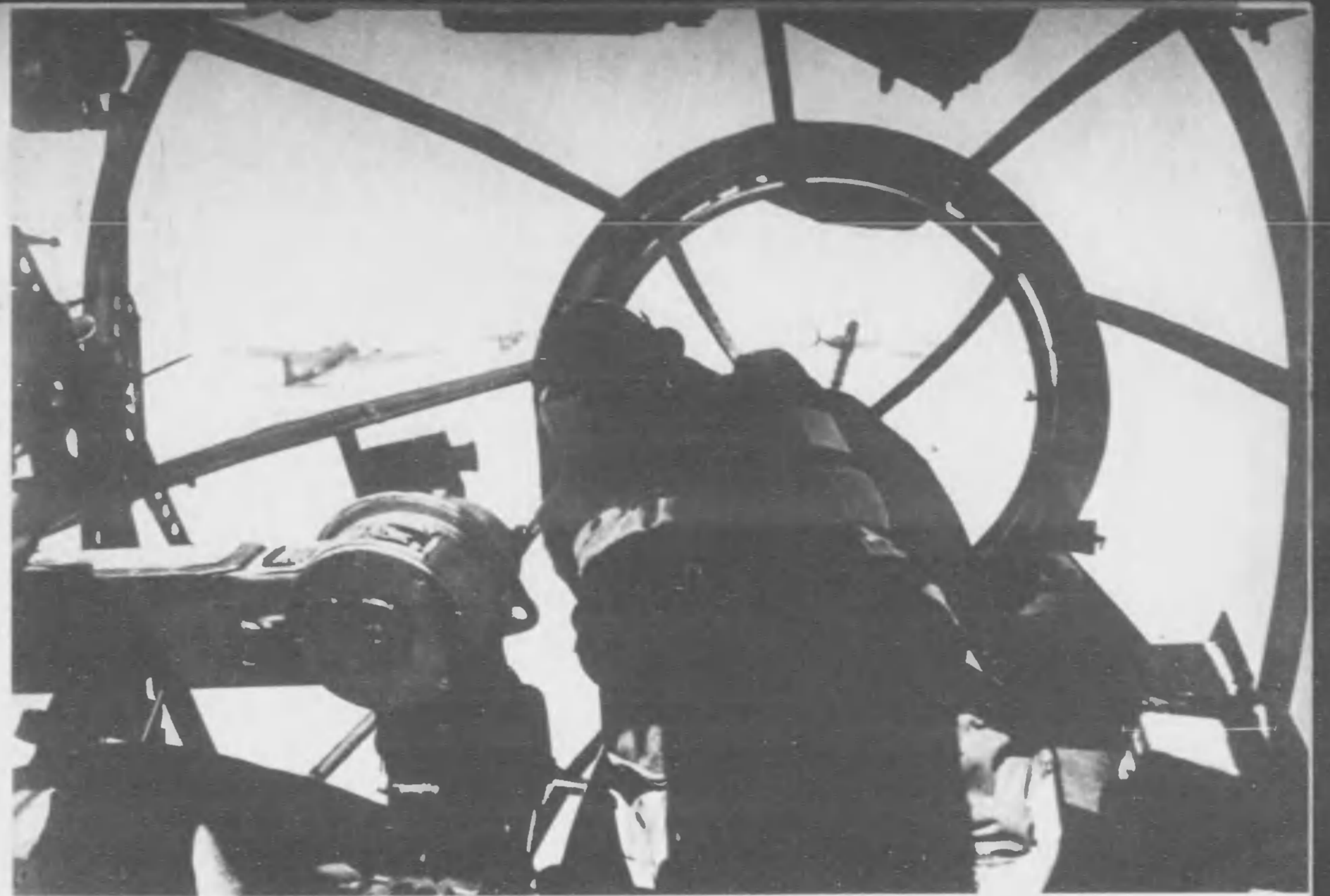


歌凱の利勝にツイド



トヒに街のリバーへ観か放のメチナは今に塔のフォエ  
「送電」だん込来日十二月六は統總一ツ

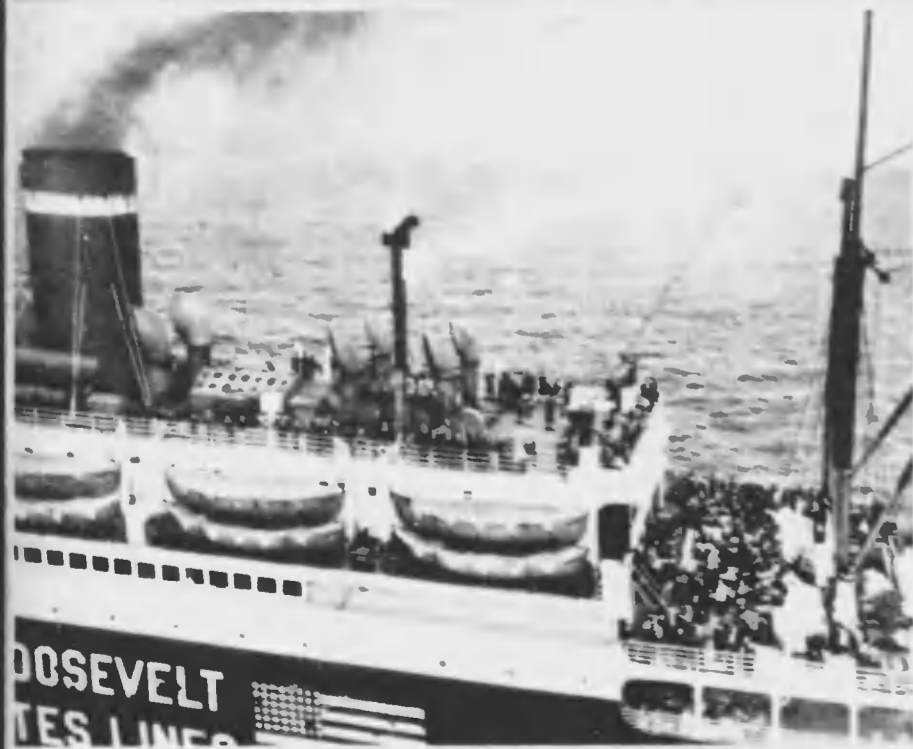
ツイドは凱歌 たれさ印議て高のヨーエビシヨ日十二月六は定協軍休佛英  
「送電」軍將チチニア表代領主ヌンツフむ話に成合製休てら護に校將



らなはれけなけ學を課活大の軍空もてついと何はに功英の敵作察電る誇のツイド  
隊撃掃すさめ上領佛でん込へ、かを弾銃機 弾糧に休一製は真寫 うらたいな

ブ船汽米てせのを人カリメアの人二百七るけ揚引に國本てれ送を敵戦洲歐  
たいつに場止波のケーヨーユニ日九月六は號トル ヲヴズール・トンデジレ

たつ歸け逃に國本らか港クルケンダらからか命で敵作圍包大のヌーダンラフ  
たつあで天荒は峽海一ツヴォド 兵將軍遣派スリギイ



還ばれよに表發の側獨——骸残の車動自く々つに上陸道と舞旋り限く届の眼  
とるあでのたれさ滅潰に全完てつよに隊撃掃のツイドが隊車動自英の却

ギルベに前を伏降獨對の世三ルーボオレ帝皇白 れ崩總は軍合聯國自佛英  
たれら見★績は降投の軍一



# 印度・ビルマの情勢下

伊藤 敬

印度の情勢は、大勢力たる英米法、回教諸國と情勢は、最近も年々回教諸國の間にシナ・チベット諸國の回教諸國の對英接近の度が増えるという前兆が現れつつある。英米法に印度を回教諸國に對して對抗する方便が、最近も年々回教諸國の間にシナ・チベット諸國の回教諸國の對英接近の度が増えるという前兆が現れつつある。



印度の情勢は、大勢力たる英米法、回教諸國と情勢は、最近も年々回教諸國の間にシナ・チベット諸國の回教諸國の對英接近の度が増えるという前兆が現れつつある。

印度の情勢は、大勢力たる英米法、回教諸國と情勢は、最近も年々回教諸國の間にシナ・チベット諸國の回教諸國の對英接近の度が増えるという前兆が現れつつある。



印度の情勢は、大勢力たる英米法、回教諸國と情勢は、最近も年々回教諸國の間にシナ・チベット諸國の回教諸國の對英接近の度が増えるという前兆が現れつつある。



印度の情勢は、大勢力たる英米法、回教諸國と情勢は、最近も年々回教諸國の間にシナ・チベット諸國の回教諸國の對英接近の度が増えるという前兆が現れつつある。

国民會議の實力は、實、現今の英國印度に關する限り、その大勢力を左右するものといへるものである。會議の動き即ち全印の動向を即断することには多分の無理がある。會議は去る一九二一年前後の世界不況當時から、エールキエールなどの急進派分子によつて組織されてきたが、支那事變の勃發以來、激進を著して一方的宣傳に傾き、これによつて、この急進派の急進派は、ドイターの東方發展の政策を直視せざるに及ばず、極主義國の増進を企てるが、この急進派は、英國の利益を損なうとするところまで、経済的にまた成育の域に達してやらぬ印度の現情として、實質的に再々他の強國の軍力下に置かれてしまふ憂念を、それを現存維持の方かたまたまとあるといふ急進派も、これとさういふ急進派といふ防衛論者も、まづ排英獨立後の經濟實力を充實することによつて、以て英國勢力に置き換へられるや、他強國の對印度進入を阻止しなければならぬと意識するに至つた。



かくて、豫想される急進派の實力の侵入に備へようとする見地から相對的にその反英獨立の態度を急進化しつつある。會議の大勢に抗し、あくまでも印度獨立の即時強行を主張する。

印度の情勢は、大勢力たる英米法、回教諸國と情勢は、最近も年々回教諸國の間にシナ・チベット諸國の回教諸國の對英接近の度が増えるという前兆が現れつつある。

印度の情勢は、大勢力たる英米法、回教諸國と情勢は、最近も年々回教諸國の間にシナ・チベット諸國の回教諸國の對英接近の度が増えるという前兆が現れつつある。



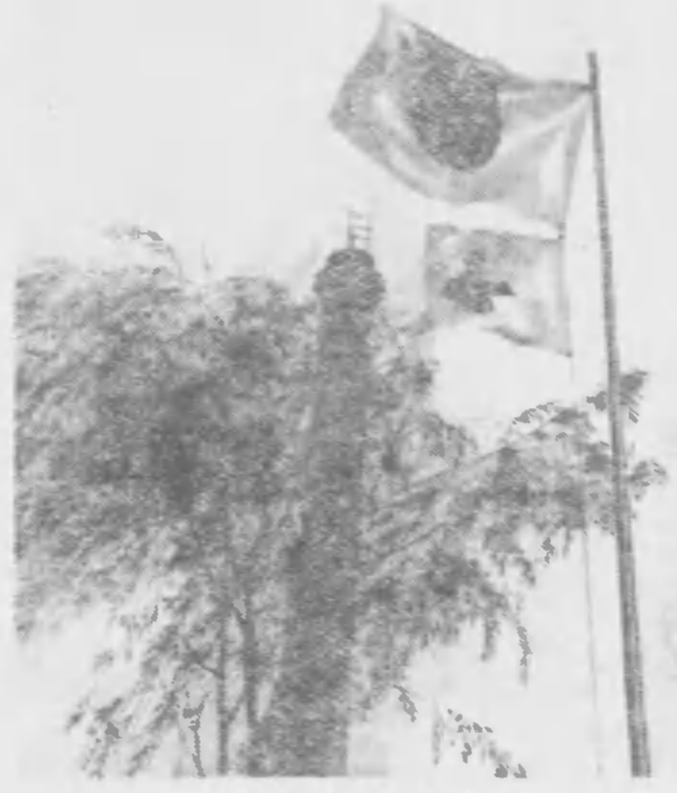
印度の情勢は、大勢力たる英米法、回教諸國と情勢は、最近も年々回教諸國の間にシナ・チベット諸國の回教諸國の對英接近の度が増えるという前兆が現れつつある。

印度の情勢は、大勢力たる英米法、回教諸國と情勢は、最近も年々回教諸國の間にシナ・チベット諸國の回教諸國の對英接近の度が増えるという前兆が現れつつある。





# 働らく人々の安全は 「安らかな家庭から」

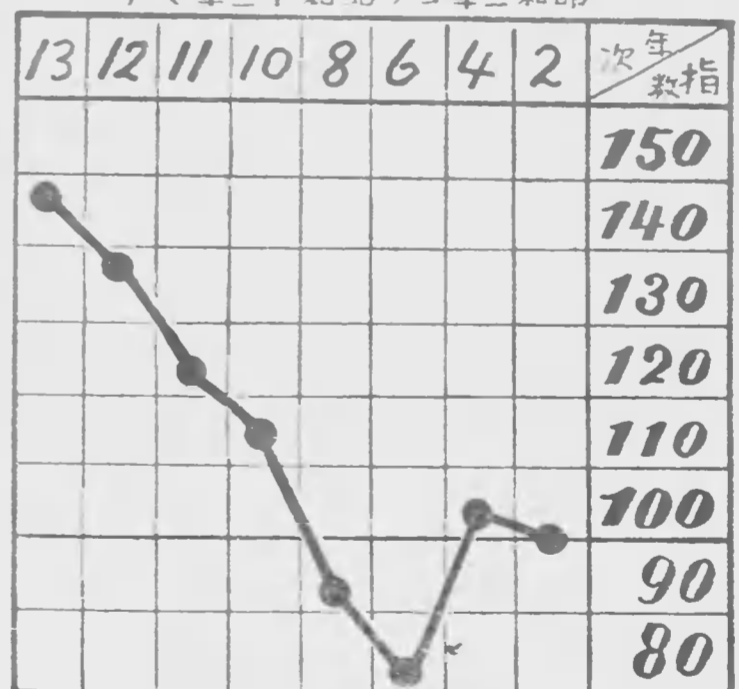


「安全」は、人々の生命と健康を守るための第一歩である。働く人々の安全は、単に職場での安全対策だけでは不十分である。むしろ、安らかな家庭から、健康な子どもを育て、その子どもが健康な大人として社会に貢献できるようにすることが、最も重要なことである。

働く人々の安全は、家庭の安全と密接に関連している。家庭で安全な環境を築き、子どもを健康に育てることは、働く人々の安全を確保するための重要な基盤となる。

## 計統の者傷死工職

デマ年三十和昭リヨ年二和昭



この統計は、働く人々の安全に関する重要な指標を示しています。1928年から1933年までの間に、職業上の怪我と死亡の件数は、150件から100件へと減少しています。これは、職場での安全対策の充実や、働く人々の安全意識の高まりを示唆しています。

しかし、この減少傾向は、家庭での安全対策の重要性を改めて示しています。家庭での安全対策が不十分であれば、働く人々の安全は脅かされる可能性があります。

# 次代国民の育て方十三

竹内茂 代

## 二 牛乳の真否判別

牛乳は、子どもにとって最も重要な栄養源です。しかし、市場には偽りの牛乳も多く存在します。子どもを健康に育てるためには、真の牛乳を判別することが不可欠です。

真の牛乳と偽りの牛乳を判別する方法は、いくつかあります。まず、匂いを嗅ぐことです。真の牛乳は、新鮮な匂いを持ち、酸臭さや油臭さはありません。偽りの牛乳は、酸臭さや油臭さ、あるいは化学薬品の匂いがあります。

次に、色を確認します。真の牛乳は、白く濁った色をしており、光を透過すると、乳脂肪の層が現れます。偽りの牛乳は、色が白く濁っていないか、あるいは異常な色をしています。

また、味も重要な判別基準です。真の牛乳は、甘く、クリーミーな味を持っています。偽りの牛乳は、酸味や苦味、あるいは化学薬品の味がします。

職場での安全対策の重要性は、働く人々の安全と健康を確保するために不可欠です。職場での安全対策は、働く人々の安全意識の高まりや、安全対策の充実によって実現されています。

しかし、職場での安全対策は、家庭での安全対策と密接に関連しています。家庭での安全対策が不十分であれば、働く人々の安全は脅かされる可能性があります。

働く人々の安全は、家庭の安全と密接に関連しています。家庭で安全な環境を築き、子どもを健康に育てることは、働く人々の安全を確保するための重要な基盤となる。

牛乳を飲むことは、子どもにとって最も重要な栄養源です。しかし、市場には偽りの牛乳も多く存在します。子どもを健康に育てるためには、真の牛乳を判別することが不可欠です。

真の牛乳と偽りの牛乳を判別する方法は、いくつかあります。まず、匂いを嗅ぐことです。真の牛乳は、新鮮な匂いを持ち、酸臭さや油臭さはありません。偽りの牛乳は、酸臭さや油臭さ、あるいは化学薬品の匂いがあります。

次に、色を確認します。真の牛乳は、白く濁った色をしており、光を透過すると、乳脂肪の層が現れます。偽りの牛乳は、色が白く濁っていないか、あるいは異常な色をしています。

また、味も重要な判別基準です。真の牛乳は、甘く、クリーミーな味を持っています。偽りの牛乳は、酸味や苦味、あるいは化学薬品の味がします。

**野村信託**

紀皇 年百六十二

うせましたいを託信念記

本店 大阪 大塚 備後 支店 東京 文京 大塚 日生 支店 東京 大塚 日生

全額五倍以上 二年以上

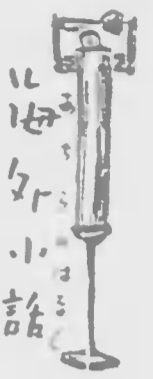
産額東洋一

**洗剤**

もませにおちる

**洗濯石鹼**

日本油脂株式会社



信濃週報の答

問 アメリカの大統領を年代順に並び直すとどうなるか。答 アメリカの大統領を年代順に並び直すとどうなるか。答 アメリカの大統領を年代順に並び直すとどうなるか。

動物園が大好き

動物園は子供達の好きなところ。動物園には子供達の好奇心を刺激する動物がたくさんいます。動物園には子供達の好奇心を刺激する動物がたくさんいます。

動物園には子供達の好奇心を刺激する動物がたくさんいます。動物園には子供達の好奇心を刺激する動物がたくさんいます。動物園には子供達の好奇心を刺激する動物がたくさんいます。

リ聯の労働国防章

ドイツの急降下機

ドイツの急降下機は、最新の技術で開発された。急降下機は、最新の技術で開発された。急降下機は、最新の技術で開発された。

ドイツの急降下機は、最新の技術で開発された。急降下機は、最新の技術で開発された。急降下機は、最新の技術で開発された。

問 飛行機の速度は、高度によってどう変わるか。答 飛行機の速度は、高度によってどう変わるか。飛行機の速度は、高度によってどう変わるか。

Table with 2 columns: Question (問) and Answer (答). Contains various quiz questions and answers.

チマを脱いで

忠清南道農村女子講習所



高いところに畑を作る。低いところに田を作る。農業国はこの国だよ。オムレツ、サンサチヤ。

朝鮮農民の生活は、厳しい。朝鮮農民の生活は、厳しい。朝鮮農民の生活は、厳しい。

講習所では、農村女子の生活改善を図る。講習所では、農村女子の生活改善を図る。講習所では、農村女子の生活改善を図る。





◁ やがて良き母となるためにはミシンも踏み、活花も習ひます  
 ↓  
 日照りが強く、農作物に水をやりませう。灌漑用の井戸から水を汲ひ上げる手つき、腰つきはあぶなつかしいがやらねばならない氣力が勞作のつかへ様です

◁ 客の刈入れはすんで、その後二毛作の時節の種まきが農女たちを待つてあります。古い傳統の服装ではあるが、非活動的なチユゴリ(上衣)キチマ(スカート)をかたくり捨てて、明日の理想農村を打ち働てる若い半島の女性は温ましく羨へられる  
 ↓  
 廣い、麥田に、黄金の種まきかそよく、今年も麥の豐作だ。さあ刈らう、流頭(小麦の粉で造る簪)のおしさを唾にのみこんで器用に鎌をさばく

◁ ブン／＼と體をとり巻く蜜蜂の群、馴れないと、とても寄りつけない蜜蜂を飼つておいしい蜂蜜をとりまます

チマを脱いで



# お米の供出 寶船

讀者のカメラ

「泥水すーり草をかみ」  
 或る時は十日も食へず  
 に戦つてゐる戦地の兵  
 隊さんを思へば、勿論  
 贅澤などはみぢんもい  
 へないが、銃後の戦ひ  
 も腹がへつては出来な  
 い  
 持てる暇、持てる人  
 たちは政府の強制買上

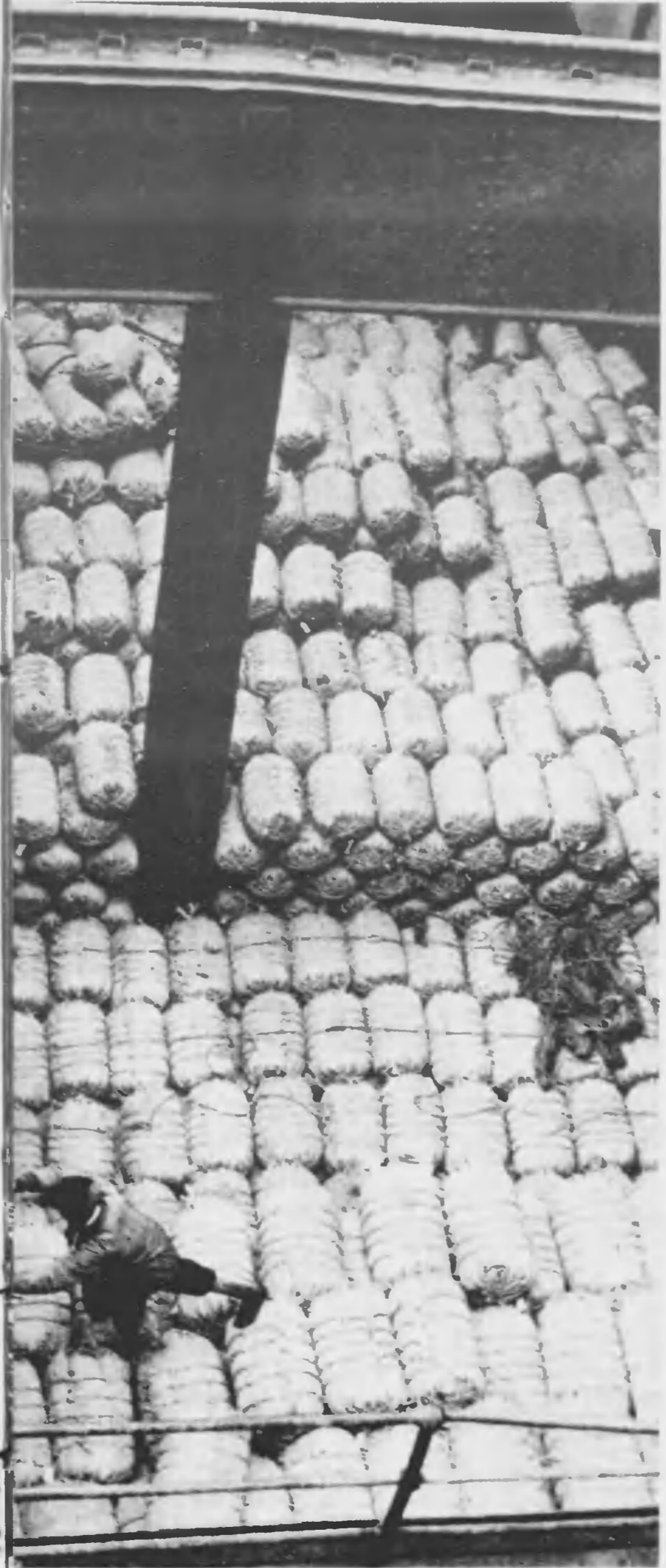
けなどといふ外、誰の感  
 いことになるまへに、  
 快よく手持ちの米を供  
 出しようではないか  
 それも、自分の國に  
 惠れた海軍、山の幸  
 を持ち寄り分け合つて  
 長期建設の志しみを  
 共に忍んでこそ皇國民  
 の美しい隣保相扶の姿  
 が光りを増すのだ  
 これはお米供出の  
 明るい風景、東西から  
 頼もしい話題を拾つて  
 二〇

山形縣酒田港は昔は米の  
 積出して有名であつた  
 が、汽車の開通以來と  
 と港はふるはなくなり、  
 かつての名残りをとめ  
 る程度にはすぎなかつた  
 ところ、今ふた、ひ東北地  
 方のお米の供出で酒田港  
 は依然舊の山を現出、力  
 強い盛況を呈してゐる

- 1 四斗俵をかき、  
 擔つて起重機に運ぶ  
 なまなかの男は船負け  
 する位の運し
- 2 すつし肩にか  
 つてくるお米の重さ。  
 しなふ腰みぢのリズム  
 にも遠國の有難さが  
 感ぜられる
- 3 船倉はお米で一杯  
 だ、東北地方の農家の  
 丹誠が美しく積まれて  
 ゐる



三重縣 前川 太佑  
 三重縣松坂商業學校の生  
 徒達は附近各村の米の供  
 出運動に参加し時局下學  
 生のけなげな覺悟のほど  
 を示した  
 上 倉庫に集められ  
 た俵の縛しめ。學校  
 では力自慢だが、な  
 れぬ手にはまめかよ  
 へる  
 下 しつかり結んだ  
 口許には「一億同胞  
 の食糧は僕達が確保  
 するんだ」そんな意  
 氣さへ窺はれる



# 母のすあながや健

練鍛の夏の人婦業職



丸の内オフィス街、白壁のビルの大時計が正五時を指した頃、仕事を了へて仲よし三人、楽しげに相談して、風爽と行くその先は、ビル地下室の公共プール

からだを鍛へて競後の夏はのりきらう。都市の勤務階級には健康こそ第一条件、殊に職業婦人は未来の母、強い次代の國民を育てるためには、是非ともすこやかなからだを欲しい。水泳は夏のスポーツ、だれにでも親しまれる。してみれば、プールは都合のオアシスだ。一日の勤務を了へた職業婦人のプールへの電撃作戦は、とりもなほさず明日の元氣の泉にならう。すべてから解放されて、水着一枚、河童三昧。プールのいつ時は涼しく愉し。泳がない金槌でも、三日、五日、一週間と浮かなかつたからだも浮いてくる。スイスイスイと進み出す。心ゆくまで泳いだ頃、父背のベルは鳴る。シャワー。ルームは涼しくらわた。送り出る。シーワに打たれ、快く疲れたからだをタオルで拭けば、青春の憂鬱もどこへやら。家へ歸れば夕飯も楽し、ぐつすり熟睡も出来ようもの。



暑氣にめげず油断と病院で早くも米の看護婦たち。鋭つな目と叫ぶ精神こそ、質素ながらも健康な職女の生活の根と幹だ



大急ぎ、水着に着かへる心もいそぐ。プールのなかにはもう顔見しりが、ハチキれるばかりの若さと元氣で

この小天地、女流河童の天國だ。若鯨の四肢はリズムにのつて、平泳もクロールもしぶきをあげる





**守れ安全 輝く日本**  
東京 西田正雄  
事變下漸増の傾向にある工場災害を防止し、安全報國の信念を強調する第三十三回全国安全週間が七月一日から七日まで實施されたが、週間第一日の一日は安全報國宣言日として帝都の工業主と従業員代表約千三百名が明治神宮に参拝、新穀祭を行つた。写真は宣言文を朗讀する安倍警視總監。



**高野山奥院に豊公大寶塔建設さる**  
大阪 兵井信吉郎  
去る五月十七日の深夜高野山の奥院にその木像を葬つて、更めて作られた豊公大寶塔の建設は引きつゞき太閤の偉功を讃へる大寶塔が豊公の手で建設されたが、六月十一日陸海の諸將軍をはじめ官民多数が参集して盛大な奉奠法事が営まれた。写真は松井石村大将の臨場文朗讀。



**努力の甲斐があつた 夢秋の喜び**  
豊田 河原大光  
手際はわるいが、自分達の手で作つた夢だ。愛知縣女子師範學校、看護婦養成所、第二高等女學校の女生徒二千名は昨夏以來荒地を拓いて小麦の栽培をしてきたが、見事にその努力が實を結びめぐり水たぎ秋の収穫の喜びを味わつた。

**復習室**

本誌からあなたは何を學んだてせうか？

- 1 半島で言ふチマとは？ 朝鮮服の正装。漬物にする朝鮮の野菜。オンドルの燃料？ (18頁)
- 2 新中國の首都南京は何省にありますか？ 安徽省？ 江蘇省？ 浙江省？ (12頁)
- 3 朝鮮の主な農産物を三つ挙げて下さい。 (17頁)
- 4 流頭麵とは？ 支那そばの名？ 小麦の粉でつくつた麵？ 青鬼の面？ 重慶側の參謀長？ (18頁)
- 5 中支那で今盛んな工業の中にはどんなものがありますか？ その主なものを四つを挙げて下さい。 (15頁)
- 6 北極フランダーズ作戦でドイツが壓倒的勝利を占めたのは、歐洲大戦が勃發してから何ヶ月目でしたか？ (4頁)
- 7 牛乳が腐敗したかどうかを調べるにはコップに牛乳を入れて、アルコールを少量加へて振れば分るのですが、そのときどうなれば腐敗してゐるのでしょうか？ (15頁)
- 8 コンビニーニの森とは？ ブドウの産地？ 獨逸林協定が行はれたところ？ ヤリシヤ神話に出てくる美しい森？ (1頁)
- 9 敵陣めがけて曳光彈を撃つことがありますが、何のためてせう？ (5頁)
- 10 ドイツ軍の火焰放射器が新聞紙上をにぎはしてゐますが、この火焰放射器で兵隊一人で持てるやうなものがあるのか、それともとてもそんなことは不可能な器材ばかりでせうか？ (4頁)

一問十點としてあなたは何點でしたか

**★表紙**

「重さうだね」重いのなか、少しも苦勞をやないさ、よく實つた妻は重いなだよ。をちさん、呼びかけられた半島の少年は豊作の喜びをニコリ笑ふ。

**寫眞週報(禁轉載)**  
昭和十五年七月十日印刷發行

所	定	價
東京市神田區西河原町 内閣印刷局	一部十錢(送料共)	
東京市神田區西河原町 内閣印刷局	送外郵便に依る地域は ▲陸軍部十九錢 ▲郵政省十九錢(外郵便に依る 地域は十九錢)の割合に依る 以下は前金を添へ御申込み 下さい。	
東京市神田區西河原町 内閣印刷局	▲特大號の場合には其の都度 御申込みより差額を申受 けます。	
東京市神田區西河原町 内閣印刷局	電話九ノ内(2)三五一九 振替東京一九〇〇〇	
全国各地官報販賣所 東都書籍株式會社 各書店・郵賣店 各新聞販賣店 寫眞材料店		

# 海の覇者

毎朝數粒の錠わかもとの服用が、逞ましい海の覇者が、健康王者たるの貴録を完全に保持させます。單一麥酒酵母劑に數倍するビタミンB其他の栄養素も錠わかもとが純正醫藥用酵母劑であるから、疲勞を制壓し、新精力を補給し、弱體質の改善もこれによつて可能となります。

發賣元  
わかもと本舗  
東京芝公園

錠わかもとの優越性  
上成分ヘルフエ菌及び更に強力な新菌種アスピルキルス菌が持つ栄養成分が人體組織に吸収同化されて細胞實質を強化します。  
外米食の栄養補強  
外米のVB12を補ひ、日頃の活性酵素群の作用より食品の栄養化を促進させます。

薬價低廉  
廿五日量 一圓六十錢

適應症  
急慢性胃腸病  
便秘、貧血、脚氣  
産後、乳幼、兒  
妊産婦、養食



# わかもと錠



阿弗利加航路豪華新造船

報國丸

處女航海

橫濱出帆

七月十九日

神戸出帆

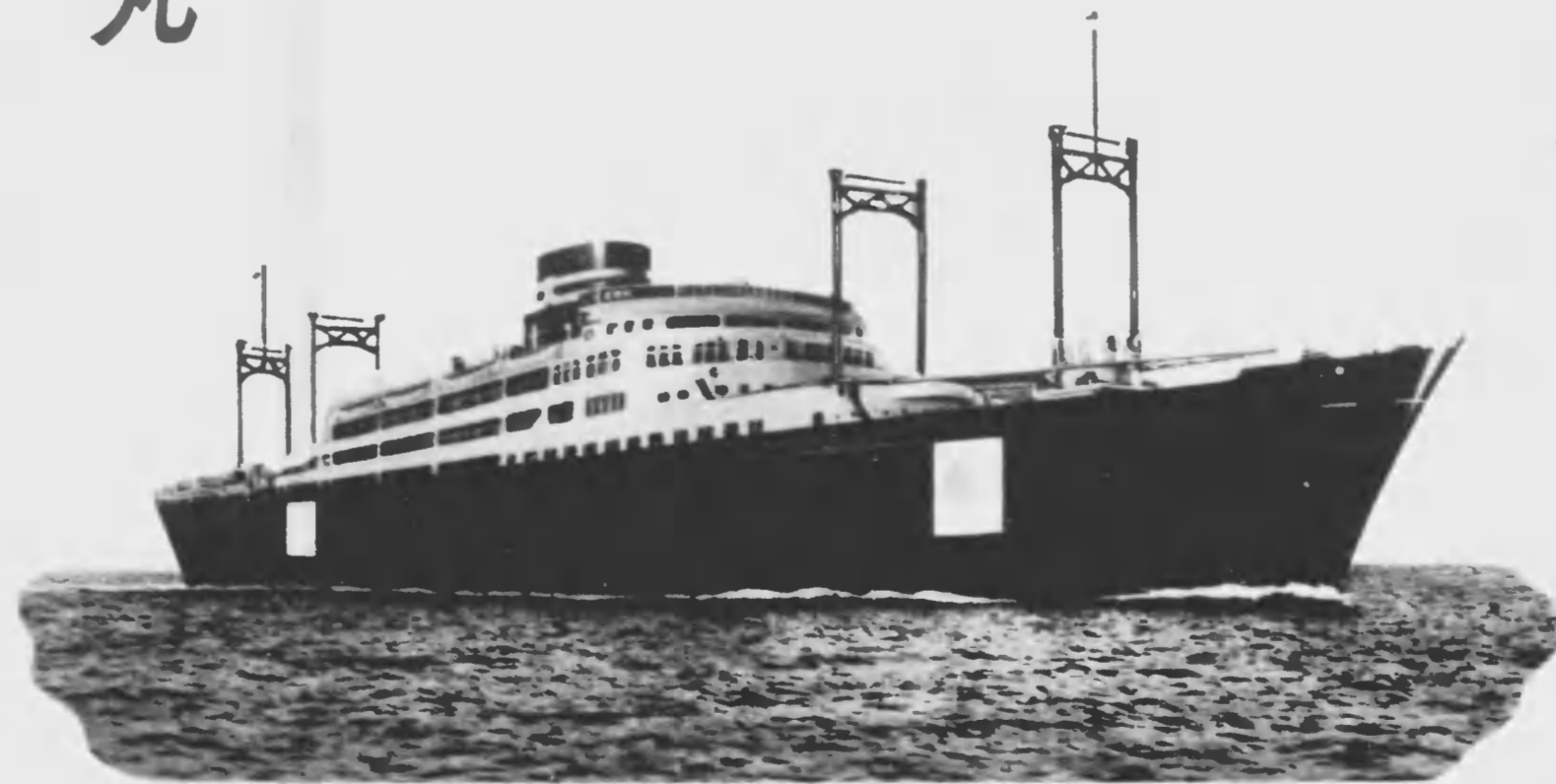
七月廿六日

門司出帆

七月廿九日

姉妹船

愛國丸、興國丸完成近し



大阪商船

東京新聞 昭和十七年七月十九日 第三版 阿弗利加航路豪華新造船 報國丸

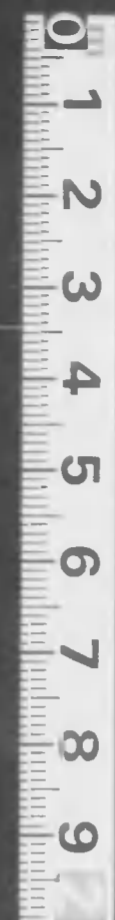
内閣印刷局印刷發行

(別紙掲載、A4特規定画はさき大の書本)

# 寫眞週刊

編輯部報情閣内  
第七十號・號五廿百第・日七十月七

昭和十七年七月十七日 星期一 第百五十五號







遺児を抱いて教壇に立つ

奥の院の礎石として名  
 譽の戦死を遂げた勇士  
 の未亡人百三十七名は  
 子弟の調育に生涯を捧  
 げようと亡き夫に誓つ  
 て研鑽十餘ヶ月、今ぞ  
 立派な教育者として晴  
 れの卒業を目前に控へ  
 た七月五日、靖國の社  
 に神饌する夫に晴れの  
 對面をした  
 護國の幸と敬つてか  
 ら相見ぬこと幾年月、  
 ひたすら家門の名譽を  
 守つて遺児や兩親をか  
 ばひながら學業にいそ  
 ばひながら學業にいそ  
 らしんた努力こそ、これ  
 られて親しい晴れの得  
 會である  
 靖國の社頭に傾つき  
 參拜する未亡人たちは  
 こゝまで歩んできた過  
 去をふりかへつて胸の  
 やまざる思ひ、その耳に  
 はやさしい夫の健氣な  
 妻へ送る言葉がきこえ  
 ることであらう

**毎日三球**  
 ますく健康に...  
 小粒で高單位・經濟價格の  
 純ビタミンA・D養劑  
 世界十一ヶ國製法特許  
 帝國學士院化學會賞受領  
 財團法人理化學研究所 製品  
 一月量六〇球二・〇〇  
 三月量一八〇球五・五〇  
 六月量三六〇球一〇・〇〇  
**理研 ビタミン三球**  
 總代理店 株式會社 玉置商店 東京・大阪